

2022年度 教師国内研修応募用紙

ふりがな		性別	生年月日	年齢
氏名		<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	19 年 月 日	歳
本人現住所	〒□□□-□□□□			
	TEL:	FAX:	E-MAIL:	
緊急連絡先	氏名 (続柄: )			
	〒□□□-□□□□			
	TEL:	FAX:	E-MAIL:	
ふりがな 所属学校名 (正式名称)	職名			
	担当教科(学年)		科 ( 学年)	
	部活動(顧問)			
学校住所	〒□□□-□□□□			
	TEL:	FAX:	E-MAIL:	
趣味・特技				
JICA主催の 事業について	1. JICA 主催事業へ参加したことがありますか? <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 2. あると答えた方は参加したことの事業にチェックをしてください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> JICA 国際協力出前講座(日本人講師)(いつ: 年 月) <input type="checkbox"/> JICA 研修員の学校訪問(いつ: 年 月) <input type="checkbox"/> JICA 筑波センター施設訪問(いつ: 年 月) <input type="checkbox"/> 国際理解教育実践セミナー(いつ: 年 月) <input type="checkbox"/> 中学生・高校生エッセイコンテスト(いつ: 年 月) <input type="checkbox"/> 高校生国際協力実体験プログラム(いつ: 年 月) <input type="checkbox"/> その他(いつ: 年 月)			
アレルギー・病気等	過去の申込経験		海外渡航の経験	
<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 詳しくお書きください。	<input type="checkbox"/> ある _____年 <input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない _____年 国名_____ _____年 国名_____ _____年 国名_____	
私は募集要項記載事項をすべて承諾し、この研修の参加を申し込みます。 2022年 月 日 氏名 ⑥			写真 (4×3cm または 4.5×3.5cm) 裏面に氏名を記入 ※データ貼付も可	

なお、応募書類において入手いたしました個人情報、選考および派遣事業のみに使用し、その後は直ちに廃棄いたします。但し、ご要望があれば以下の目的には使用いたしますので、ご同意いただける場合には、該当項目にチェックをお願いします。

国際理解教育関連イベント情報の提供



(5) 今回の国内研修の体験を、今後の教育活動にどのように活かしていくか、その計画や方法を具体的に説明してください。なお、現在校務で国際理解教育を担当されていない場合、どのように担当者と連携する予定であるかも、お書きください。


(6) 国内研修に希望すること（内容・訪問先など）や期待する成果についてお書きください。（理由を明記）


どのようにして本研修のことを知りましたか（複数回答可）。

- 職場（1. 上司から勧められた 2. 同僚から勧められた 3. 直接募集要項を受け取った  
4. 募集要項が回覧・掲示されていた）
- JICA（1. JICA 筑波から直接 2. JICA ホームページ 3. JICA 国際協力推進員  
4. JICA 広報誌: 誌名 \_\_\_\_\_ )
- 教育委員会（名称: \_\_\_\_\_ )
- 各種研修会（名称: \_\_\_\_\_ )
- その他（具体的に: \_\_\_\_\_ )

所属する学校長もしくは教頭の推薦の言葉をご記入ください。  
(本欄は管理職に参加希望を認知いただいていることの確認のために記入いただいております。)


以上の理由により、上記の者を、独立行政法人国際協力機構主催の教師海外研修に参加することを推薦します。

学校名 \_\_\_\_\_ 職務 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

## ジャイカ : JICA (Japan International Cooperation Agency) とは

独立行政法人国際協力機構は、開発途上国・地域等の経済及び社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的として設立された独立行政法人です。主な事業として技術協力（研修員の受け入れ、専門家の派遣、開発調査等）、青年海外協力隊等のボランティア派遣、無償資金協力、有償資金協力、災害緊急援助等を実施しています。

<JICA 筑波はこんなこともしています>

～ 国際理解教育・開発教育支援プログラム ～

### ◆国際理解教育実践セミナー◆

国際理解教育の概念・手法・実践事例・今後の課題とその解決方法などを学ぶ講座を実施しています。教師海外研修に参加される教員の皆様には、本研修への積極的な参加を期待します。

### ◆JICA 国際協力出前講座（日本人講師）◆

開発途上国のおかれている現状を知り、日本と開発途上国の関わりへの理解を深めることを目的として、JICA 職員や青年海外協力隊のOB・OGなどを派遣します。

### ◆JICA 研修員の学校訪問◆

開発途上国のおかれている現状を知り、日本と開発途上国の関わりへの理解を深めることを目的として、技術研修のため途上国から来日している JICA 研修員を学校に派遣します。

\* JICA 筑波では、アジア・アフリカ・中南米など 100 カ国以上の国々からの研修員を年間約 900 名受け入れています。

### ◆JICA 筑波 施設訪問◆

JICA 筑波の施設見学や JICA 筑波に関する講義・講演などを通じて、日本と世界のつながりに気づき、開発途上国に対する理解を深め、国際社会の問題の解決に向けて何らかの形で参加する態度や能力を養う機会を提供することを目的としています。

### ◆高校生国際協力実体験プログラム◆

講義やワークショップなどを通じて、開発途上国の現状や国際協力の必要性について知り、国際協力に対する理解を深め、自分自身ができる国際協力について考える機会を提供することを目的としています。

### ◆JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト◆

JICA では毎年 5 月～9 月に全国の中学生・高校生を対象に、開発途上国のおかれた状況や日本との関係についての理解を深め、国際社会の中で日本は何をすべきか、また、自分たちひとりひとりがどのように行動すべきかについて考える機会を提供することを目的としてエッセイを募集しています。独立行政法人国際協力機構理事長賞、外務大臣賞、文部科学大臣賞、優秀賞等があり、入選者には賞状および副賞として、約 1 週間の海外研修旅行があります。

### ◆パンフレット・ビデオなどの提供◆

JICA では国際協力や JICA の活動について紹介した各種パンフレットを準備していますので、ご請求ください。また、ビデオ・パネルの貸し出しも行っています。

### ◆JICA インターネットホームページ◆

エッセイコンテストや青年海外協力隊員などの各種募集情報、国際理解教育に関する情報、ニュースレターなど、JICA 発信の最新情報が見られるほか、開発途上国に関する情報のデータベースも利用できます。

※JICA ホームページ <https://www.jica.go.jp/>  
JICA 筑波ホームページ <https://www.jica.go.jp/tsukuba/index.html>  
JICA 筑波 Facebook <https://www.facebook.com/jicatsukuba/>  
JICA 筑波 Twitter <http://twitter.com/JICATBIC>

※国際協力に関する各種情報を掲載したメールマガジンの配信（無料）もおこなっています。購読希望の方は、JICA ホームページにアクセスし、登録手続きをおこなってください。